



2021年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（非連結）

2021年1月12日

上場会社名 バリオセキュア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4494 URL <https://www.variosecurer.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲見 吉彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 磯江 英子 TEL 03 (5577) 3284
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の業績 (2020年3月1日～2020年11月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	1,907	1.5	598	△3.1	556	△2.1	385	△2.0	385	△2.0
2020年2月期第3四半期	1,880	—	618	—	568	—	393	—	393	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	103.52	97.07
2020年2月期第3四半期	105.65	105.65

(注) 1. 2019年2月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

(2) 財政状態

	資産合計	資本合計	資本合計比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	6,966	3,803	54.6
2020年2月期	7,081	3,408	48.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期 (予想)	—	—	—	39.44	39.44

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,530	0.7	760	△3.6	705	△2.5	489	△1.7	131.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	3,726,600株	2020年2月期	3,726,600株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	－株	2020年2月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	3,726,600株	2020年2月期3Q	3,726,600株

（注）当社は、2019年11月21日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) キャッシュ・フローの分析	1
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期財政状態計算書	3
(2) 要約四半期損益計算書及び要約四半期包括利益計算書	5
(3) 要約四半期持分変動計算書	6
(4) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 要約四半期財務諸表に関する注記事項	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に対する政府の各種対策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きがみられたものの、感染者数の再拡大による景気の失速懸念から、先行きが不透明な状況が続いております。

当社の属する情報セキュリティ業界では、企業を狙うサイバー攻撃の増加やデジタルトランスフォーメーション化への対応に伴い、セキュリティへの対策の重要性が認識されております。

このような環境のもと、マネージドセキュリティサービスは、安定的な売上により推移いたしました。また、インテグレーションサービスにおいても、大型の案件の納品により、予想を上回り推移いたしました。

以上の結果、IFRSに準拠した当第3四半期累計期間の業績は、売上収益1,907,646千円（前年同期比1.5%増）、営業利益598,742千円（同3.1%減）、税引前四半期利益556,062千円（同2.1%減）、四半期利益385,782千円（同2.0%減）となりました。

なお、当社は、インターネットセキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

IFRSに準拠した当第3四半期会計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、6,966,680千円となり、前事業年度末に比べ114,339千円減少しました。これは主に、営業債権及びその他の債権が33,364千円及び無形資産が56,068千円増加し、現金及び現金同等物が176,698千円及び有形固定資産が62,953千円減少したことによります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、3,163,108千円となり、前事業年度末に比べ509,016千円減少しました。これは主に、未払法人所得税等が135,203千円、その他の流動負債が51,709千円、リース負債が51,244千円及び非流動負債の借入金が276,875千円減少したことによります。

(資本)

当第3四半期会計期間末における資本合計は、3,803,571千円となり、前事業年度末に比べ394,677千円増加しました。これは主に、四半期利益の計上により利益剰余金が385,782千円増加したことによります。

(3) キャッシュ・フローの分析

IFRSに準拠した当第3四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第3四半期累計期間における資金は、前事業年度末に比べ176,698千円減少し、当第3四半期会計期間末には455,530千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、260,969千円（前年同期は648,318千円の収入）となりました。主な増加は、税引前四半期利益556,062千円、減価償却費及び償却費87,547千円、主な減少は、その他の流動負債の減少額51,649千円、法人所得税の支払額296,045千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、84,749千円（前年同期は117,918千円の使用）となりました。主な減少は、無形資産の取得による支出73,787千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、352,849千円（前年同期は351,255千円の使用）となりました。主な減少は、長期借入金の返済による支出300,000千円、リース負債の返済による支出52,099千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症による当社の業績への影響は軽微であります。従いまして、2021年2月期の業績予想については2020年11月30日に公表した業績予想を据え置き、今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 要約四半期財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期財政状態計算書

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	632,229	455,530
営業債権及びその他の債権	440,495	473,860
棚卸資産	105,032	120,473
その他の流動資産	124,324	150,286
流動資産合計	1,302,081	1,200,150
非流動資産		
有形固定資産	259,204	196,250
のれん	5,054,613	5,054,613
無形資産	99,191	155,259
その他の金融資産	63,384	63,384
繰延税金資産	122,439	120,583
その他の非流動資産	180,103	176,437
非流動資産合計	5,778,937	5,766,529
資産合計	7,081,019	6,966,680

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	365,053	368,577
営業債務及びその他の債務	127,426	118,110
未払法人所得税等	185,548	50,344
その他の流動負債	418,356	366,646
流動負債合計	1,096,384	903,679
非流動負債		
借入金	2,156,440	1,879,564
リース負債	105,246	54,002
引当金	18,288	18,324
その他の非流動負債	295,764	307,536
非流動負債合計	2,575,740	2,259,429
負債合計	3,672,125	3,163,108
資本		
資本金	310,000	310,000
資本剰余金	1,590,985	1,599,880
利益剰余金	1,507,909	1,893,691
資本合計	3,408,894	3,803,571
負債及び資本合計	7,081,019	6,966,680

(2) 要約四半期損益計算書及び要約四半期包括利益計算書

要約四半期損益計算書

第3四半期累計期間

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
	千円	千円
売上収益	1,880,298	1,907,646
売上原価	691,389	714,552
売上総利益	1,188,909	1,193,094
販売費及び一般管理費	570,923	594,452
その他の収益	177	99
営業利益	618,162	598,742
金融収益	4	147
金融費用	50,003	42,826
税引前四半期利益	568,163	556,062
法人所得税費用	174,460	170,280
四半期利益	393,703	385,782
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	105.65	103.52
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	105.65	97.07

要約四半期包括利益計算書

第3四半期累計期間

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
	千円	千円
四半期利益	393,703	385,782
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	393,703	385,782

(3) 要約四半期持分変動計算書

前第3四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	合計
	千円	千円	千円	千円
2019年3月1日時点の残高	310,000	1,589,456	1,009,670	2,909,127
四半期利益	—	—	393,703	393,703
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	393,703	393,703
株式に基づく報酬取引	—	10,788	—	10,788
所有者との取引額合計	—	10,788	—	10,788
2019年11月30日時点の残高	310,000	1,600,245	1,403,373	3,313,619

当第3四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	合計
	千円	千円	千円	千円
2020年3月1日時点の残高	310,000	1,590,985	1,507,909	3,408,894
四半期利益	—	—	385,782	385,782
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	385,782	385,782
株式に基づく報酬取引	—	8,895	—	8,895
所有者との取引額合計	—	8,895	—	8,895
2020年11月30日時点の残高	310,000	1,599,880	1,893,691	3,803,571

(4) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	568,163	556,062
減価償却費及び償却費	73,073	87,547
金融収益	△4	△147
金融費用	50,003	42,826
棚卸資産の増減額(△は増加)	113,292	△15,440
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△46,162	△33,364
その他の流動資産の増減額(△は増加)	15,440	△25,962
その他の非流動資産の増減額(△は増加)	△21,956	3,666
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	15,051	△5,227
その他の流動負債の増減額(△は減少)	120,988	△51,649
その他の非流動負債の増減額(△は減少)	33,409	11,772
その他	△54,644	1,562
小計	866,654	571,645
利息の受取額	4	2
利息の支払額	△18,191	△14,633
法人所得税の支払額	△200,149	△296,045
営業活動によるキャッシュ・フロー	648,318	260,969
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,528	△10,962
無形資産の取得による支出	△67,415	△73,787
事業譲受による支出	△35,973	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,918	△84,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△300,000	△300,000
リース負債の返済による支出	△50,508	△52,099
その他	△746	△750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△351,255	△352,849
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	179,144	△176,629
現金及び現金同等物の期首残高	288,323	632,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△69
現金及び現金同等物の四半期末残高	467,467	455,530

(5) 要約四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、インターネットセキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。